

観光振興を 推進

商工観光課長 寺元 豊樹

今回、庄原市観光振興計画を策定する にあたり、観光関係者をはじめ観光客や市 民の皆さんから寄せられたご意見を踏まえ、 本市の課題を解決し、強みを生かした観光 振興施策として①観光情報発信の強化と 観光客の周遊促進②観光推進体制の充 実と人材育成③庄原市の特色を生かした 観光地づくり―の3つの柱を立てるとともに、 庄原の逸品づくりや体験型教育旅行の誘 致、外国人旅行者の誘致など、新たな事業 にも挑戦し、地域産業やにぎわいと活力の 創出を積極的に進めたいと考えています。

今後、これらの施策を展開するうえでは、 観光事業者だけでなく、市民参加の協働に よる観光振興が必要となってきます。市民の 皆さん一人一人の力を結集し、共に魅力あ る観光地域づくりを進めていきましょう。

ご意見をお寄せください

庄原市観光振興計画(案)について、市 民の皆さんのご意見を聞かせてください。

皆さんから寄せられたご意見は、計画策 定および実施の参考とさせていただきます。

●募集期間 2月7日(金)~13日(木) ●計画(案)の公表

商工観光課・各支所産業振興係などで、 計画(案)の閲覧および概要版・意見提出 書の配布を行います。(祝日を除く)なお、市 ホームページでも2月7日から閲覧できます。

●意見の提出方法

計画(案)に対するご意見と住所、氏名、電 話番号をご記入のうえ、2月13日(木)まで に、直接持参、郵送、ファックス、Eメールのい ずれかで、商工観光課に提出してください。

●提出先

商工観光課

〒727-8501 庄原市中本町1丁目10-1

☎0824-73-1179 内線2083

ファクス 0824-72-3322

E-mail kankou@city.shobara.hiroshima.jp

市民参加の

性化を実現します の滞在時間の増加を図 口の拡大と来訪れ一体となって取り知 観光関連団体 地域経済の 活者

里山を体験する人が増える

●体験型修学旅行などにより民泊

●企業研修や外国人が里山に来は

情報発信力が高まる

●ガイドブックやホームページな

●さまざまなメディアで紹介され

●道の駅などでの案内が充実

ど情報媒体が充実

などの里山体験交流が増加

が低的に地元愛。里

ら、その魅力をおもてなしの心を持って来 組みます。市民一人一人が「さとやま暮 ました。これら身近にある地域資源を し」を楽しみ、誇りと愛着を抱きなが とともに、新たな価値の発掘に取 美し 的な地域の魅 い景観、伝 統·文化、 んで 農

訪者に伝え、癒やしや楽しみ、感動を提供 事業者、市民などが する観光地域づくりをめざします 杯業など、個性 この実現に向けて、

本市観光のめざす姿

※625×8 私用の研究をつくりは日 2日が世界日 魅力ある観光地づくりのヒントを学師う!

骨子(案)をまとめま

ぜひ、庄原市観光のめざす姿や方向性

について、

緒に考えてくださ

間を対象と

した庄原市

観光振興計画の

平成26年度から平成30年度までの5年

立ち寄り客が多数で、家族旅行

本市への観光客は、 増加する見込みです

陰の日

帰り

および夫

自然の

婦2人旅行で来訪される割合が高いとい

調査結果が出ました。

花と緑のまちが農業のまちがも

様のまちづくり観光流動の中間地点のまちがもたらす食材の豊かさと歴史の深み

また、宿泊客や土産物が少ないこと

観光消費額が低迷してい

今回、これらの調査や協議を踏まえ

のご意見を集約してきました。

観光地づくり講座の様子

画」の策定に取り組んでい

この計画策定にあたり、

昨年秋から、

向性を明らかにする「庄原市観光振興計

庄原市観光実態調査や観光振興計画策

定委員会、観光地づくり講座などを実施

し、観光客や観光関係者、市民の皆さん

が、平

成25年は松江道開通効果などによ

二次交通アクセスの不十分

観光推進体制が不十分

ターゲットが不明確で戦略不足

く額が低迷

成18年をピー

クに減少傾向にあり

っました

などにより

本市の観光客数は平

景気の低迷やス

-客の減少

化をめざ-

観光振興による地域経済の活性

本市観光の目標と施策

の

方

近年

減少傾向だっ

た観光客数が増

市全域の周遊が不十分

本市観光の現状と課題

課

題

2000

感動を生む観光地づくり〜呾元愛。里山のおもてなしで

豊かな 自然の 恵みを

平成30年度のめざす姿

花と緑、山を楽しむ人が増える

●オープンガーデンなど花と緑を 見に来る人が増加 ●山遊び・アウトドアのイベント 增加、来訪者增加

● 自慢の食・特産品が増える ●各地の逸品など魅力的な特産品

- ●地元農畜産物を使った食メニュー が増加
- ●食や特産品を目当てにした来訪 者が増加

その結果

る機会が増加

じめる

●庄原市の観光客数、宿泊客数、観光消費額が増加●来訪者の満足度が向上

施策の展開

観光情報発信の強化と

観光客の周遊促進

広域周遊観光の促進(上原観光の認知度向上 認知 一次交通アクセス

観光推進体制の充実と人材育成

④教育旅行の誘致と

体験型メニュー

·の充実

食のまちづく

体験型教育旅行の誘致

観光人材の育成による「おもてなしの充 プロデュース機能の強化と関係者の連携

庄原市の特色を生かし

⑤さとやま文化を生かした

外国人旅行者の誘致

「ほんもの体験」メニューの充実

①豊かな自然と歴史を生か

観光地づくり

山遊びの庄原 アウトドアの推進

の確立

雪山の誘客促進

②花と緑のまちづくり ドアの充実 の推進

花と緑のまち庄原」の認知度向

「花と緑」をテーマにした周遊促進

③食材の宝庫を生かした観光地づく

直売所の販売力強化庄原の逸品づくり

11 | 2014.2月号 | 広報しょうばら

広報しょうばら | 2014.2月号 | 10

みんなで考えよう!

めざす姿

商工観光課観光振興係 ☎0824-73-1179

の低下が懸念されてい

少し、地域内経済需要の縮

本の総人口

の長期的な減少が予

庄原市総観光客数、観光客一人あたり観光消費額の推移

平成13年

オープン

〒城 7 年 国営備北丘陵公園―部開園 ひろしま県民の森公園センターリニュ-道後山高原クロカンパークオープン

.

でも年

が減

小

地活力

口減少による地域活力

の低下

興に取り組む理

曲

平成25年

首の駅たかのオープン

の期待が高まっています

の増加により補うことで、地域経済を活

しかし、定住人口の減少分を交流人口

性化させることができることから、

・観光へ

観光客一人あたり観光消費額

総観光客数

(資料)広島県観光客数の動向

051

主原市観光の

庄原市観光振興計画の骨子(案)作成